



☆PTA研修部による施設見学、10/21「HALO-りんく-」で実施☆

9月に次いで施設見学の第2弾は、伊勢崎にある「HALO-りんく-」で実施しました。小学部から高等部まで14名の参加があり、保護者の皆様の新しい施設への関心と期待の高さがうかがえました。

「HALO-りんく-」は、1年ほど前、『就労継続支援B型』と『生活介護』を併置する『多機能型事業所』として開所しました（もともと放課後等デイサービスを数カ所もっていました）。卒業生が1名利用していますが、当日は利用日ではなく、お会いすることができませんでした。また、今年度の前期・後期の体験学習では高3生数名が体験させていただいています。

見学会の様子と保護者の方から寄せられた感想を御紹介いたします。

施設の様子

- 新しく広々していて衛生的でした。
- お弁当が魅力的でした。
- 建物内は明るく、清潔に感じました。
- 車椅子やバギーでの移動も広さがあるため、問題ないようでした。
- 綺麗な施設でした。生活介護の方はいろいろな活動があって楽しそうでした。就労の方はみんなで作業ができるのでいいなと思いました。
- 施設はとても綺麗で明るい印象でした。職員さんは利用者さんにたくさん声をかけておられ、利用者さんはいきいきとした表情に見えました。

バリアフリーで
広々としたワンフロア



利用者さんの様子

- 落ち着いた様子でした。
- 穏やかな利用者さんが多くとお話を聞きました。
- 就労と生活介護でフロアが別れており、リラックスされている印象でした。
- 利用者さんがコーヒー豆の焙煎しているところを見せていただきましたが、とても素敵でした。

匠の技が光る
もはや、焙煎職人級!!



その他

- ご自身で動ける、食事もお介助なしで食べられる等、中程度のことを自立されていないと利用は難しいかなと感じました。
- 他施設でもお聞きしましたが、利用者さんが増えるタイミングで職員さんの募集を行うそうです。特に食事介助の面では「HALO-りんく-」に限らず保護者の希望通りに施設側と折り合いがつかず、とても難しいと感じました。
- 昼食のお弁当が管理栄養士さん監修なところや、延長ありで料金がサブスクなことでもいいなと思いました。貴重な機会をありがとうございました。

パッケージもステキ





← 左側が生活介護、右側がB型 →
左右対称の造り



向かって左側の生活介護の方



安全かつ清潔感あふれるトイレと浴室

企業採用担当者学校見学会 ～10/24 本校で開催～

桐生市内・みどり市内・太田市内の事業所担当者が参加し、高等部の参観、ミラコン（プレゼンカップ）動画視聴等をとおして肢体不自由の障害特性の理解や配慮について研修し、障害者雇用について情報交換をしました。特に、I課程の生徒2名の動画は大絶賛、感銘を受けたと皆様がおっしゃっていました。

☆あきらめずにチャレンジし、努力する姿や生徒さんの言葉が心に響きました。うるうるきてしまいました

☆自分の環境や状況を受け止め周りのサポートを得ながら取り組む姿は、多くの人に見てもらいたい 等の感想



←（左）学習参観風景
→（右）動画視聴の様子

